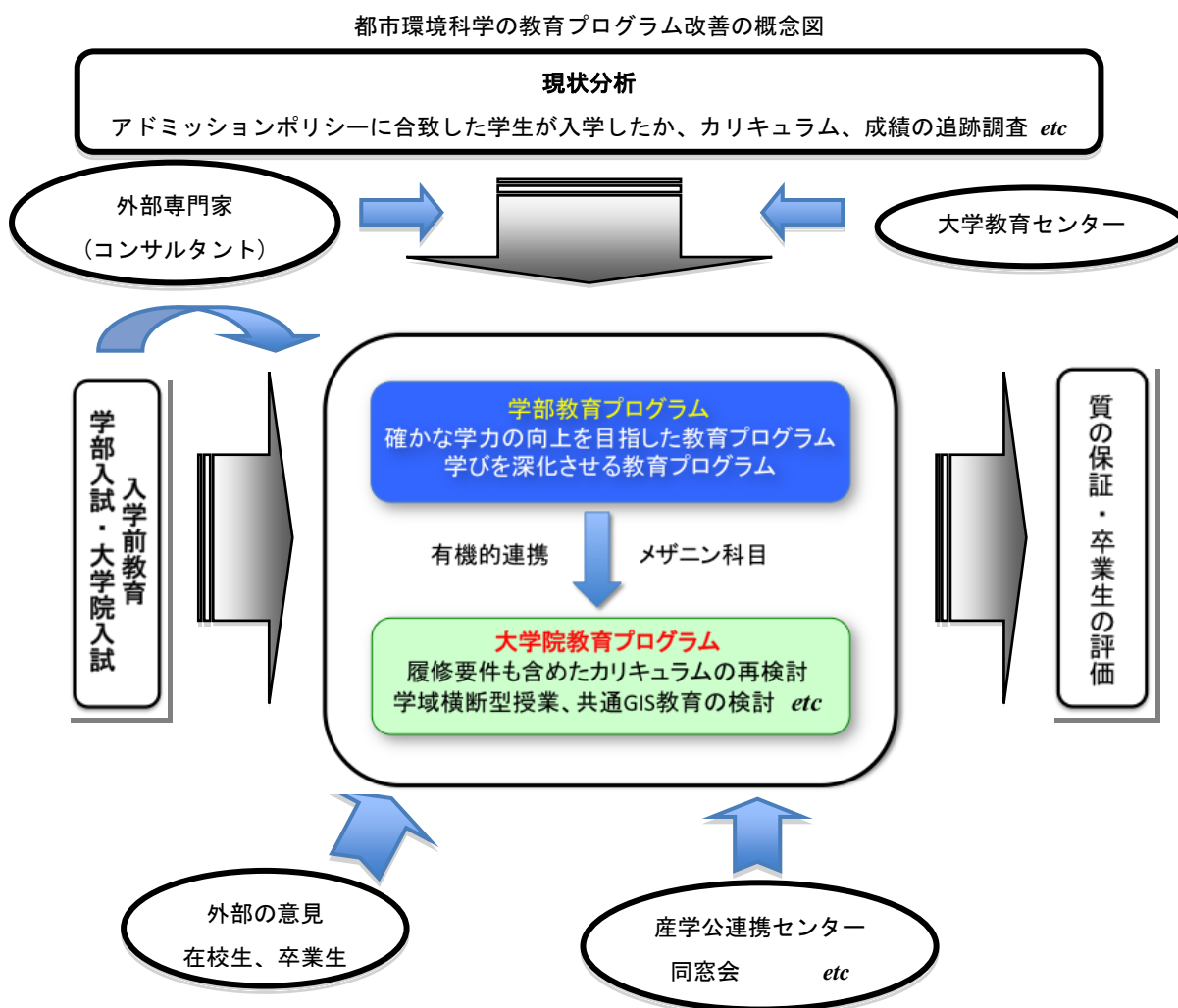


- 1 取組名称
現状分析に基づく都市環境科学教育の再構築
- 2 取組組織等
都市環境学部、都市環境科学研究科
- 3 取組実施代表者名
都市環境学部・分子応用化学コース・教授・川上浩良
- 4 取組期間
1年間（平成22年度）

5 取組の概要



- 6 事後評価での総合評定
目的はほぼ達成された
- 7 事後評価に関する教育改革推進事業提案審査会での主な意見
 - ・専門が異なるが、委託調査の結果は有効に活用できるものと思われる。
 - ・調査分析結果を踏まえたチャレンジングな取り組みの具体的提案と実行につなげてほしい。
 - ・国の支援事業に応募するには引き続き検討が必要である。